

コロナ禍の中でもできる活動を



千葉市少年自然の家でのネイチャーキャンプ(ログハウス周辺)



(左)新ワイズメンズクラブのメンバーとクラブバナー (中)アンデルセン公園の復元農家 (右)千葉市訪問時のマガナ氏(2017年3月)

千葉YMCA ニュースボード

2020年11月1日 第258号

www.ymcajapan.org/chiba/

ネイチャーキャンプを実施中

文部科学省後援事業として全国各地のYMCAで「Nature For Kidsプロジェクト」を展開することとなり、千葉YMCAではその1回目として、10月17-18日に千葉市少年自然の家で1泊2日のネイチャーキャンプを実施しました。本キャンプは、コロナウイルスによって減った子どもたちの自然体験活動の機会を増やし、心身の健全な成長を願って実施しています。(11月にかけてあと2回。)

今回は30名の子どもたちと13名のスタッフ・リーダーの体制でした。

初日は大雨の中、ログハウス前の野外炊事場でカレーを作り、夜は体育館で活動しました。翌日曜日は雨も上がり、朝野炊からクラフト、最後はクライミング体験、と盛り沢山の2日間を過ごしました。

残り2回も安全で楽しい時間が過ごせるように、現在ボランティアリーダーと準備を進めています。(報告小林和弘)

◆「2020年7月熊本豪雨募金」感謝

7月の豪雨災害で被災された地域の復興・支援のために、千葉YMCA

では56,502円の募金が寄せられました。この募金は、熊本YMCAを中心に取り組んでいる①避難所運営、②ボランティアの派遣とコーディネート、③子どもや若者への支援、等の実施に用いられています。

ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

◆国際協力募金のお願い(詳しくは、同封チラシをご覧ください)

全国YMCAでは、一人一人の命が大切にされる平和な社会の実現のために、毎年、国際協力募金を実施しています。

世界の難民や被災地の人々のことを覚えて、どうぞご協力ください。今年度は、千葉YMCAでバザーも行います。

<バザー> 期間:11月2日(月)~12月25日(金)10時~18時(土日・祝日を除く)、会場:千葉YMCA

<募金> 期間:11月~12月

◆YWCA・YMCA 合同祈祷週

毎年11月に、世界中のYWCA・YMCAが合同の祈祷週をもちます。

今年の祈祷週は8日(日)~13日(金)、テーマは「希望の光:実践的な霊性によって、レジリエント(活力)のあるコミュニティを創る」です。集まることの難しい現状ですが、共に祈りを合わせる1週間にしたいと願っています。

◆新ワイズメンズクラブ誕生

10月3日に、YMCAを支援する成人の国際奉仕クラブ「千葉ウエストワイズメンズクラブ」が誕生しました。船橋市

夏見の船橋教会信徒館で例会を開き、主に船橋地域デポへの支援・協力を通じて地域社会に奉仕します。

◆健康ウォーキング(小雨のち晴)

千葉ワイズメンズクラブ主催、YMCA会員委員会協賛の「健康ウォーキング」で9月26日に船橋アンデルセン公園に行きました(参加10名)。次回は11月28日(土)、佐倉方面(歴博・佐倉城址公園・武家屋敷など)の予定。10時半京成佐倉駅集合で歩きます。

◆来年は千葉YMCA 創立50周年

千葉YMCAは1971年11月5日に設立されました。来年が50周年です。これをどう記念するか、常議員会で計画を立案中です。

◆ケソン市YMCA マガナ氏逝去

千葉YMCAとの長年の交流に貢献されてきたフィリピン・ケソン市YMCA元総主事ロメル・マガナ氏(愛称ロミ)が、9月5日に急病により逝去されたと知らされました。哀悼の意を表します。両YMCAは千葉市とケソン市の姉妹関係と並行して青少年交流研鑽を続けてきましたが、マガナ氏はその要の役を担って尽力してこられました。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

ニュースボード編集:青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp